

令和8年度予算見積調書

課室名：森づくり課
担当名：木材利用推進・林業支援担当
内線：4325
(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業
P105	人・森・川つなぐ未来事業			一般会計	農林水産業費	林業費	林業振興費	木材利用拡大対策事業費
事業期間	令和8年度～ 令和10年度	根拠法	都市の木造化推進法 令	針路分野施策	121203	儲かる農林業の推進 林業の生産性向上と県産木材の利用拡大	SDGsゴール SDGsターゲット	15, 12 15-4, 12-8, 15-2

1 事業概要	5 事業説明
豊かな川でつながる山村と都市が協力して森林を守り育て、未来へ繋いでいくため、全国植樹祭の開催を契機として、森林資源の循環利用等を進める「活樹」の重要性に対する県民意識を醸成し、「活樹」にかかる活動の継続的な推進と拡大を図る。	(1)事業内容 ア 「活樹」活動の推進 5,585千円 イ 記念植樹地整備 3,415千円
ア 「活樹」活動の推進 5,585千円 イ 記念植樹地整備 3,415千円	(2)事業計画 ア 「活樹」活動の推進 イベント年1回、普及啓発活動年20回 イ 記念植樹地整備 整備箇所2箇所
	(3)事業効果 活樹イベントや普及活動により、森林を木材として活用する「活樹」が県内に広がり、森林の循環利用が県民に理解されるようになる。 また、健全な森林を育て未来へと引き継いでいくことができる。 【活動指標(アウトプット)】活樹イベント年1回、活樹普及活動年20回、森林整備5ha 【成果指標(アウトカム)】森林の循環利用が県民に理解され、健全な森林の育成と未来への引継ぎがなされる。
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)	(4)県民・民間活力・職員のマンパワー活用、他団体との連携状況 林業関係団体や既存の地域イベントと連携し、活樹に関するイベントや普及啓発活動を展開する。
3 地方財政措置の状況 なし	
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.0人=19,000千円	

予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比
決定額	9,000	繰入金					3,415	9,000
前年額	0						0	

事業内訳書

事業名	人・森・川つなぐ未来事業		
単位事業名	「活樹」活動の推進	予算額	5,585千円

○歳入

(単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
繰入金・ 森林環境譲与税基金繰入金	5,585	5,585	
合計	5,585	5,585	

単位事業名	「活樹」活動の推進	予算額	5,585千円
-------	-----------	-----	---------

○歳出

(単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	727	727	イベント司会者・出演者等報償費
旅費	186	186	出張旅費
需用費	1,414	1,414	消耗品、燃料費
役務費	6	6	郵便代
委託料	2,952	2,952	イベント委託料
使用料及び賃借料	300	300	イベント会場使用料
合計	5,585	5,585	

単位事業名	記念植樹地整備	予算額	3,415千円
-------	---------	-----	---------

○歳入 (単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	3,415	3,415	
合計	3,415	3,415	

○歳出 (単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	20	20	出張旅費
需用費	220	220	消耗品、燃料費
委託料	2,260	2,260	記念植樹地整備委託料
工事請負費	915	915	記念植樹地整備工事請負費
合計	3,415	3,415	